

九州大学における障害学生に対する修学支援の実績について

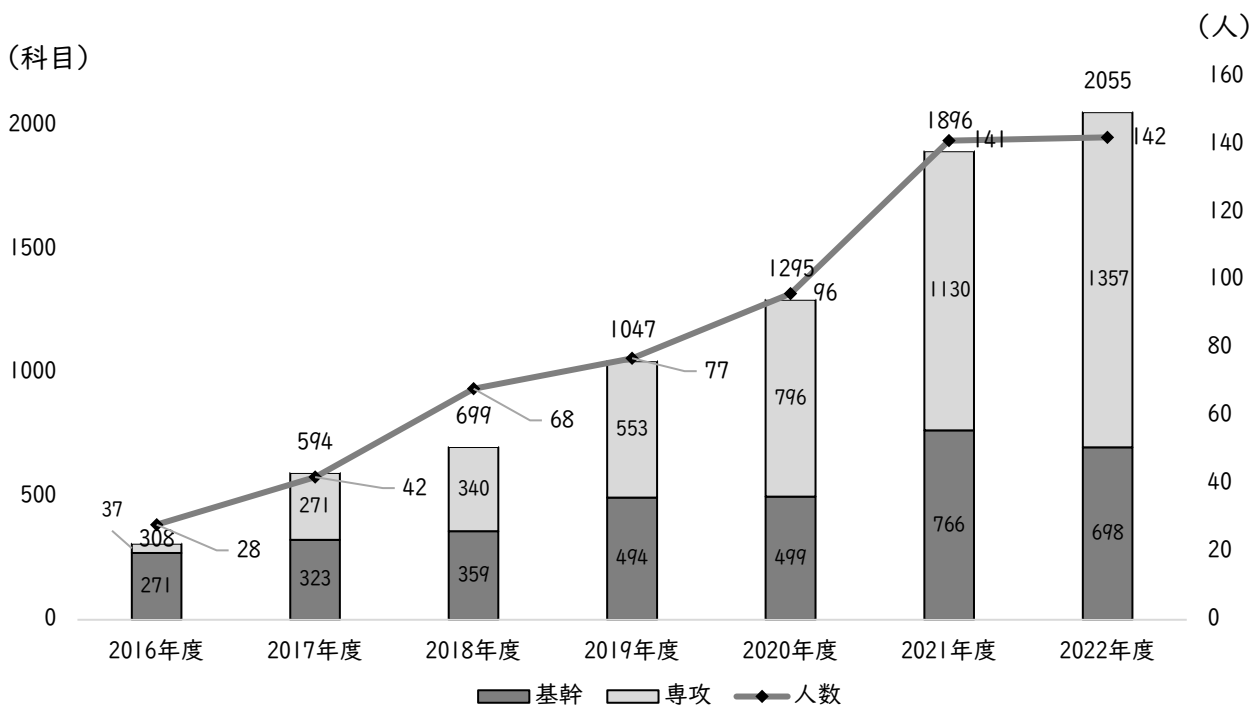
Ⅰ. 障害学生支援の全体像

(1) 合理的配慮申請者数の推移 (人)

年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
実人数	28	42	68	77	96	141	142

(2) 合理的配慮申請科目数の推移 (科目)

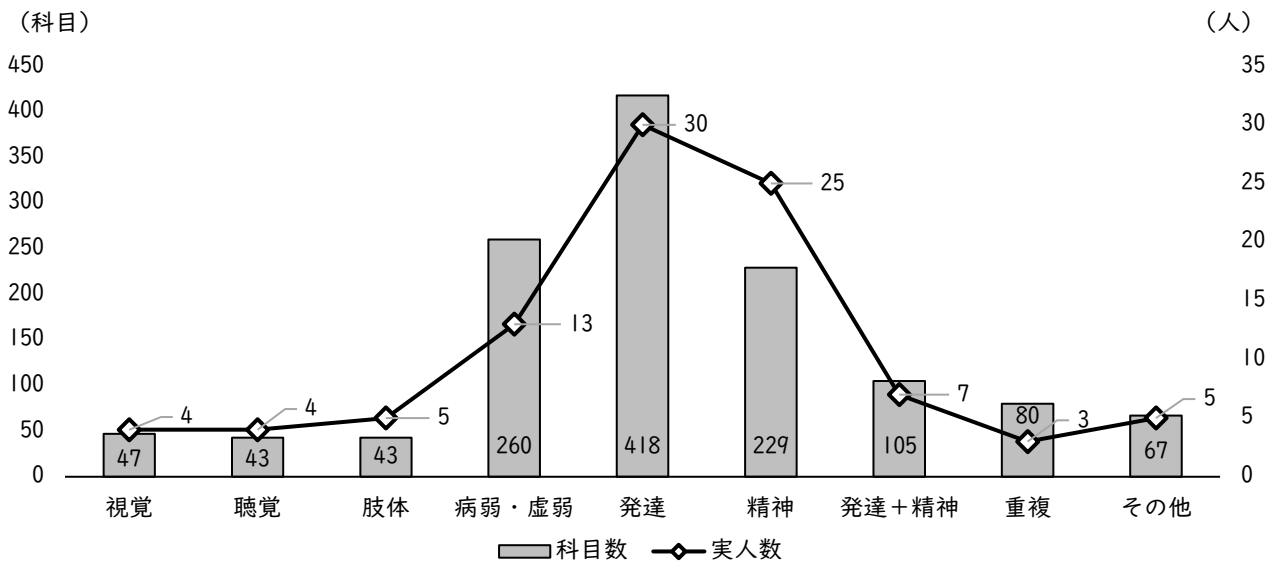
科目の種類	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
基幹教育科目	271	323	359	494	499	766	698
専攻教育科目	37	271	340	553	796	1130	1357
合計	308	594	699	1047	1295	1896	2055



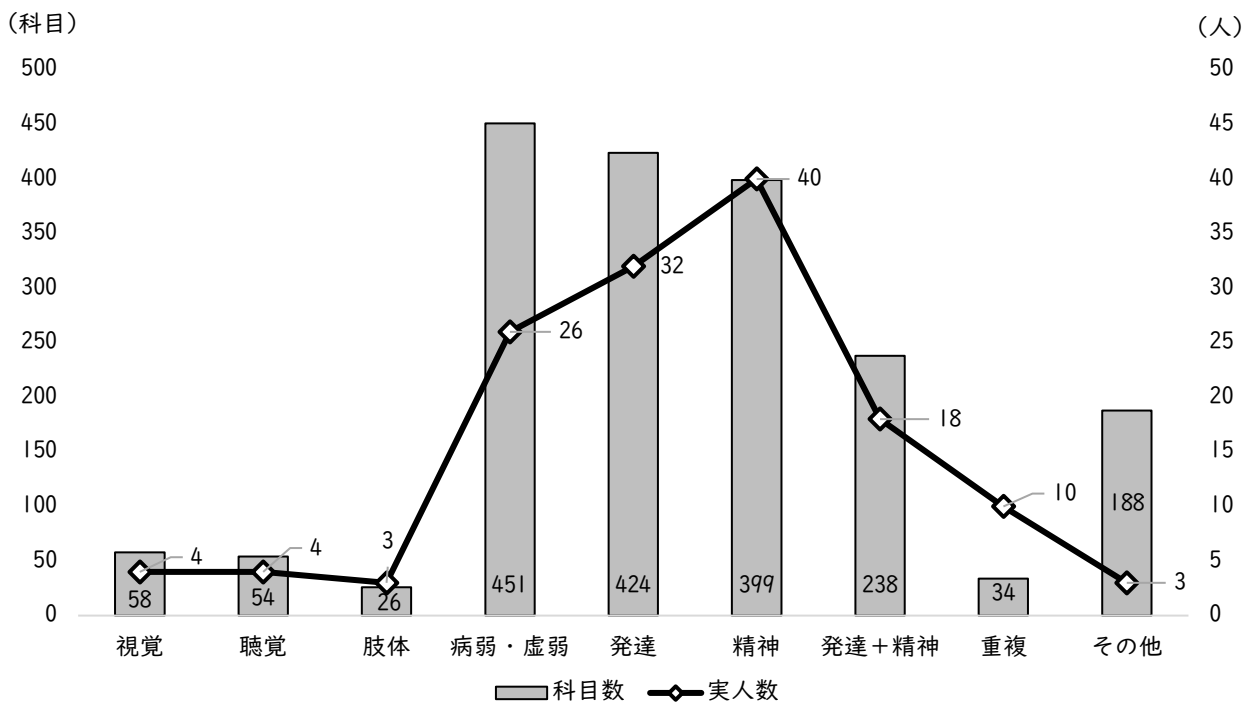
図Ⅰ 合理的配慮申請科目数および申請実人数の年度ごと推移

## 2. 障害種ごとの合理的配慮申請科目数および申請実人数

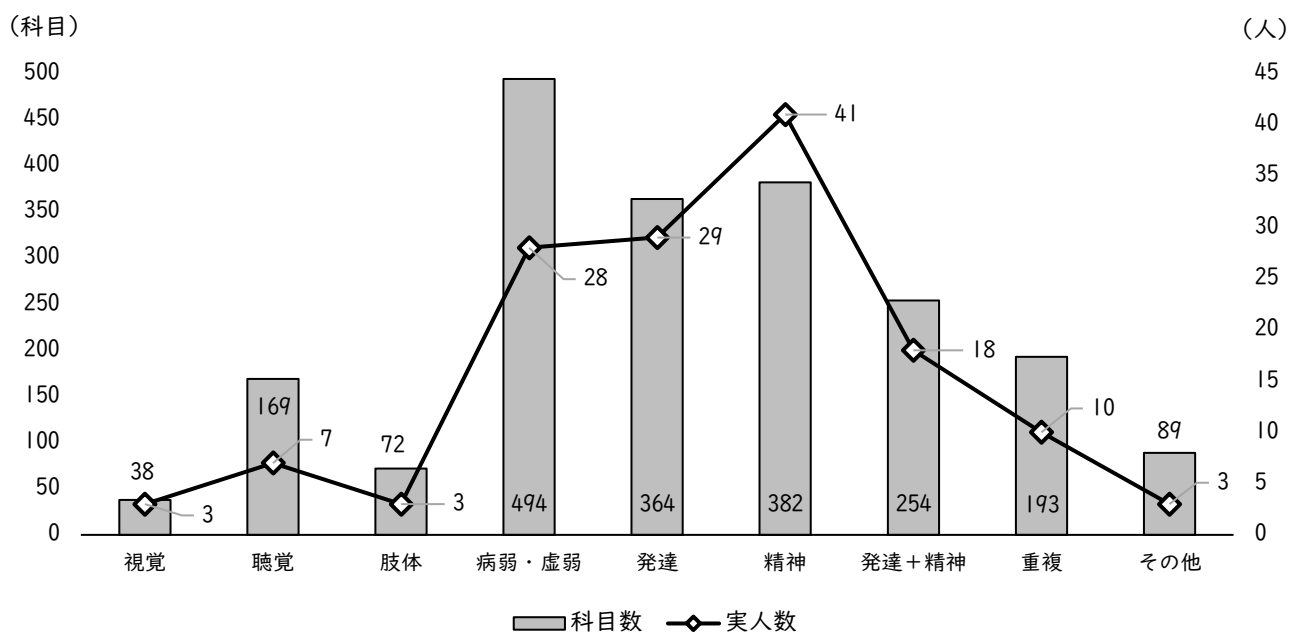
### (1) 2020 年度：障害種ごとの合理的配慮申請科目数および申請実人数



### (2) 2021 年度：障害種ごとの合理的配慮申請科目数および申請実人数



(3) 2022年度：障害種ごとの合理的配慮申請科目数および申請実人数



3. 合理的配慮の内容：物理的環境の配慮、意思疎通の配慮、ルール・慣行の柔軟な変更

(1) 2020年度：障害種ごとの配慮要望内容の例

障害・疾患名	配慮要望内容の例
視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルーペ、単眼鏡、書見台等の支援機器の使用</li> <li>・ 資料配布（電子媒体、拡大された紙媒体資料等）</li> <li>・ 配布資料の拡大</li> <li>・ 前方座席の確保</li> </ul>
聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 座席の確保</li> <li>・ ノートテイカーの配置</li> <li>・ 補聴援助システムの使用</li> <li>・ 資料の事前配布</li> <li>・ 指示代名詞を使用せずに具体的に伝える</li> </ul>
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介助者の配置</li> <li>・ 資料の片面印刷</li> <li>・ パソコン使用時の対応（設置、撤去、移動、保管）</li> </ul>
発達障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室内の明るさ調整</li> <li>・ 課題提出期限の延長</li> <li>・ 授業や課題に関する事前伝達</li> <li>・ ノートテイカーの配置</li> <li>・ 授業内容の録音、板書写真撮影の許可</li> <li>・ 重要な情報の提示に関する配慮（視覚的に確認できる形）</li> <li>・ 他学生のマイクオフ*</li> <li>・ 説明箇所の明確化*</li> </ul>
病弱・虚弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欠席時の情報保障（資料配布、重要情報等の連絡）</li> <li>・ 途中入退室の許可（講義・試験）</li> <li>・ 出入口に近い座席の確保</li> <li>・ 課題提出期限の延長</li> <li>・ 欠席の取り扱いに対する配慮</li> <li>・ 試験形態の検討や調整</li> </ul>
精神障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欠席時の情報保障（資料配布、重要情報等の連絡）</li> <li>・ 欠席・遅刻・早退の取り扱いに対する配慮</li> <li>・ 研究室の滞在時間の調整</li> </ul>
食物アレルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エピペン代理接種</li> <li>・ 救急車の要請などの緊急時対応</li> </ul>

\*オンライン授業において新たに申請された配慮内容

(2) 2021 年度：障害種ごとの配慮要望内容の例

障害・疾患名	配慮要望内容の例
視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前方座席の確保</li> <li>・配布資料の拡大</li> <li>・色覚に対する配慮</li> <li>・ルーペ、単眼鏡、書見台等の支援機器の持ち込みと使用</li> <li>・資料配布（電子媒体、拡大された紙媒体資料等）</li> </ul>
聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク時の座席配慮</li> <li>・ノートテイカーの配置</li> <li>・補聴援助システムの使用</li> <li>・映像への字幕挿入</li> <li>・説明原稿の提供</li> <li>・リスニングに関する配慮</li> </ul>
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介助者の配置</li> <li>・資料の片面印刷</li> <li>・実験における配慮（器具の持ち運びや操作など）</li> </ul>
発達障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚的過敏性への配慮（室内の明るさ調整）</li> <li>・課題提出期限の延長</li> <li>・授業や課題に関する事前伝達</li> <li>・グループワーク時の配慮</li> <li>・授業の録音、板書撮影の許可</li> <li>・視覚的提示や具体的提示</li> <li>・論文作成や研究の進捗状況の確認</li> </ul>
病弱・虚弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席時の情報保障（資料配布、重要情報等の連絡）</li> <li>・途中入退室の許可</li> <li>・出入口に近い座席の確保</li> <li>・課題提出期限の延長</li> <li>・試験形態の検討や調整</li> </ul>
精神障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席時の情報保障（資料配布、重要情報等の連絡）</li> <li>・発表やグループワークに関する配慮</li> <li>・研究室の滞在時間の調整</li> <li>・課題提出期限の延長</li> </ul>
食物アレルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エピペン代理接種</li> <li>・救急車の要請などの緊急時対応</li> </ul>

(3) 2022 年度：障害種ごとの配慮要望内容の例

障害・疾患名	配慮要望内容の例
視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前方座席の確保</li> <li>・ ルーペ、単眼鏡、書見台等の支援機器の持ち込みと使用</li> <li>・ 資料配布（電子媒体、拡大された紙媒体資料等）</li> <li>・ 色覚に対する配慮</li> <li>・ 配布資料の拡大</li> </ul>
聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループワーク時の座席配慮</li> <li>・ ノートテイカーの配置</li> <li>・ 補聴援助システムの使用</li> <li>・ 映像への字幕挿入</li> <li>・ 説明原稿の提供</li> <li>・ リスニングに関する配慮</li> </ul>
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介助者の配置</li> <li>・ 資料の片面印刷</li> </ul>
発達障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視覚的な提示や具体的な提示</li> <li>・ 課題提出期限の延長</li> <li>・ 授業や課題に関する事前伝達</li> <li>・ グループワークへの配慮</li> <li>・ 授業内容の録音、板書撮影の許可</li> <li>・ 論文作成や研究の進捗状況の確認</li> </ul>
病弱・虚弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欠席時の情報保障（資料配布、重要情報等の連絡）</li> <li>・ 途中入退室の許可（講義・試験）</li> <li>・ 出入口に近い座席の確保</li> <li>・ 課題提出期限の延長</li> <li>・ 欠席の取り扱いに対する配慮</li> <li>・ 試験形態の検討や調整</li> </ul>
精神障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欠席時の情報保障（資料配布、重要情報等の連絡）</li> <li>・ 欠席・遅刻・早退の取り扱いに対する配慮</li> <li>・ 発表やグループワークに関する配慮</li> <li>・ 課題提出期限の延長</li> <li>・ 研究室の滞在時間の調整</li> <li>・ オンライン授業</li> </ul>